

佐賀市における自殺の現状について

1. 自殺者数・自殺死亡率の年次推移（全国、佐賀県、佐賀市）

地域における自殺の基礎資料(厚生労働省)によると、過去10年の自殺者数は、全国では平成23年から令和元年まで減少傾向にありましたが、令和2年は、平成21年以来、11年ぶりに増加しています。

県と市については、自殺者数・自殺死亡率ともに、年によりばらつきがありますが、全国と同様に減少傾向となっており、令和2年も減少しています。

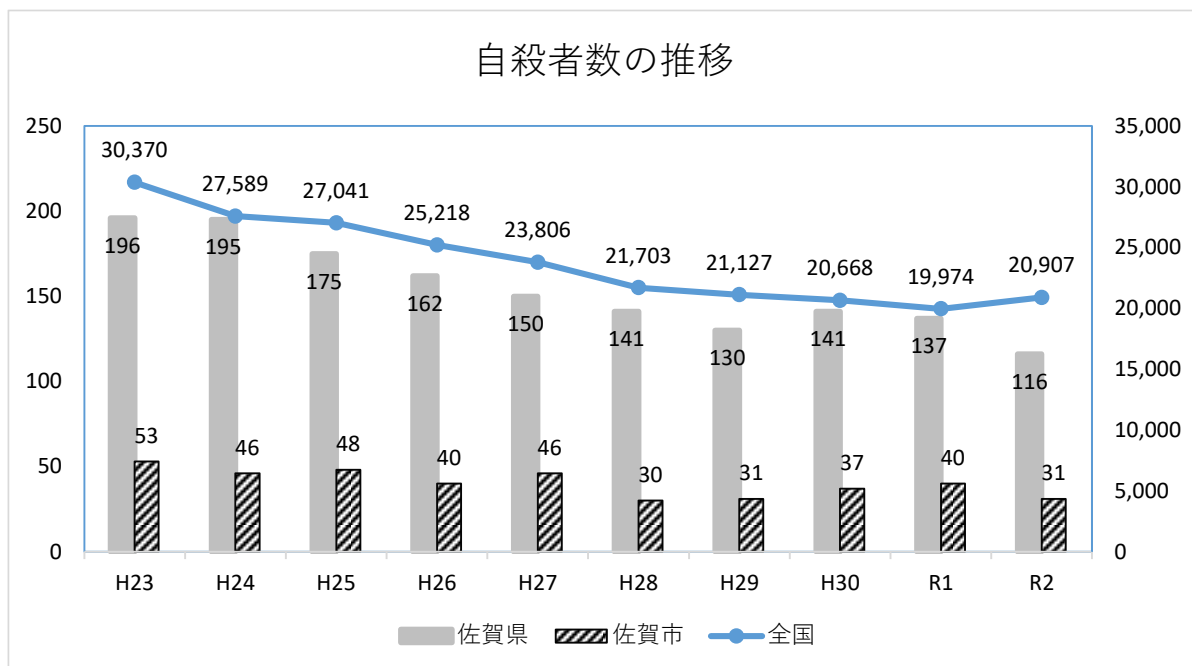
令和2年の佐賀市の自殺死亡率は、全国・県よりも低くなっています。

(1) 自殺者数の推移

(単位：人)

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
全国	30,370	27,589	27,041	25,218	23,806	21,703	21,127	20,668	19,974	20,907
佐賀県	196	195	175	162	150	141	130	141	137	116
佐賀市	53	46	48	40	46	30	31	37	40	31

【出典】「地域における自殺の基礎資料（自殺日・住居地）」（厚生労働省）

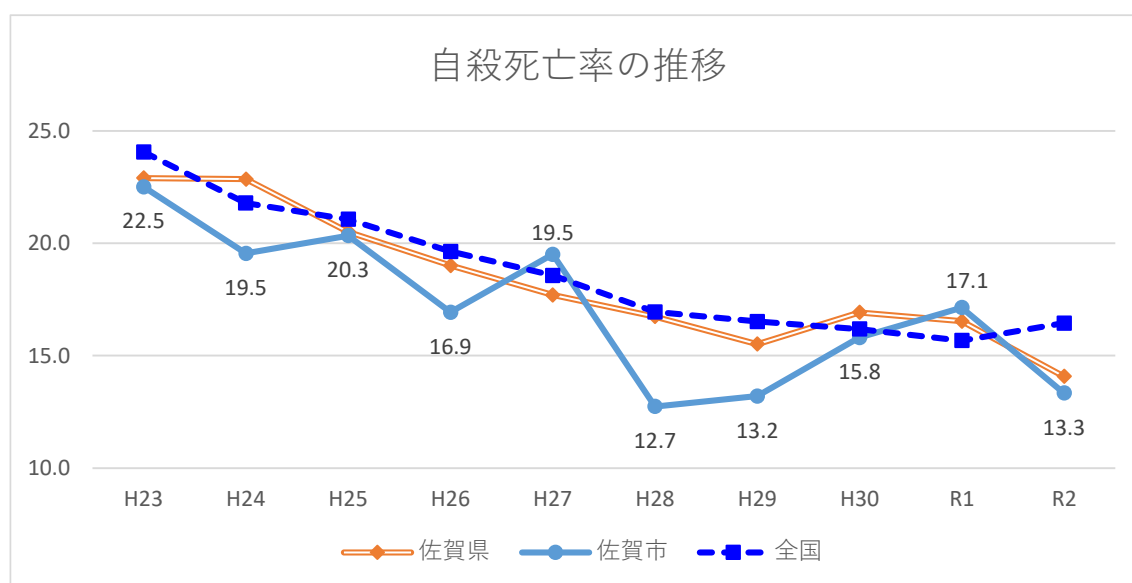


(2) 自殺死亡率の推移 (人口10万人あたりの自殺者数)

(単位:人)

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
全国	24.1	21.8	21.1	19.6	18.6	16.9	16.5	16.2	15.7	16.4
佐賀県	22.9	22.9	20.5	19.0	17.7	16.7	15.5	16.9	16.5	14.1
佐賀市	22.5	19.5	20.3	16.9	19.5	12.7	13.2	15.8	17.1	13.3

【出典】「地域における自殺の基礎資料(自殺日・住居地)」(厚生労働省)



2. 佐賀市における自殺の現状

(1) 自殺死亡率 (人口10万人あたりの自殺者数)

佐賀市の平成23年から27年までと平成28年から令和2年までの自殺死亡率の平均を比較すると減少しています。また、佐賀県や全国より低い率となっています。

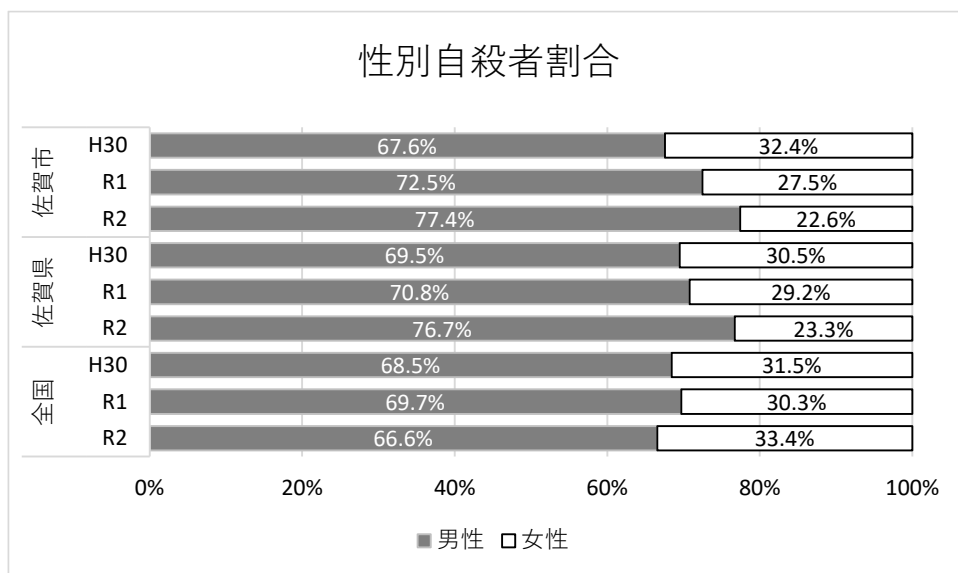
(単位:人)

	佐賀市	佐賀県	全国
H23-H27	19.8	20.6	21.0
H28-R2	14.4	16.0	16.4

【出典】「地域における自殺の基礎資料(自殺日・住居地)」(厚生労働省)

(2) 性別自殺者割合

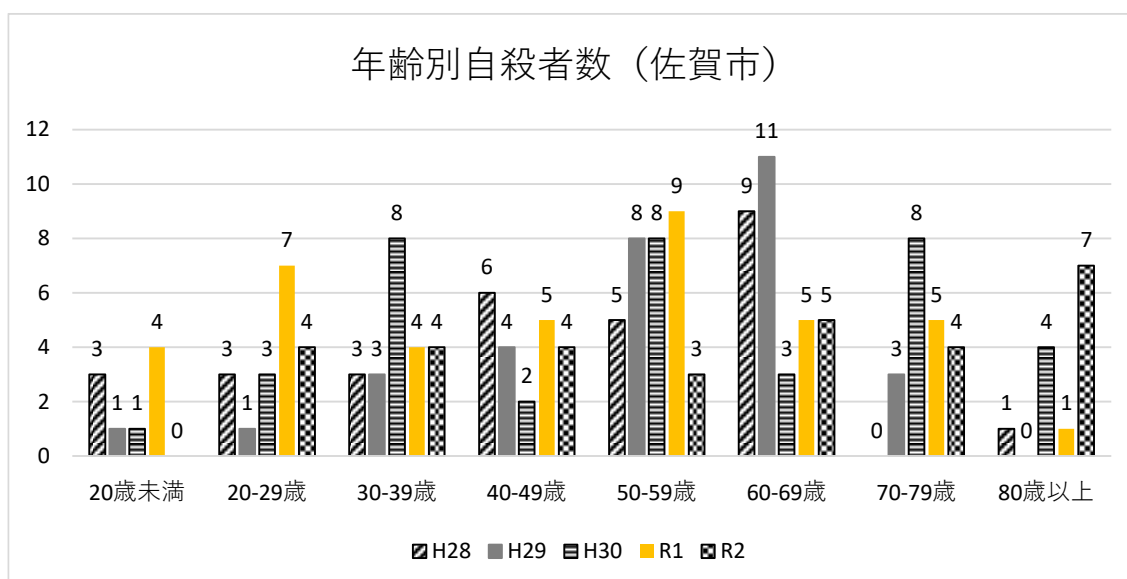
佐賀市の自殺者の性別割合は、令和2年は男性が女性の約3倍となっています。平成30年から令和2年にかけて、男性の割合が約5%ずつ増えています。全国と比べると男性の割合が高くなっています。



【出典】「地域における自殺の基礎資料（自殺日・住居地）」（厚生労働省）

(3) 年代別自殺者数

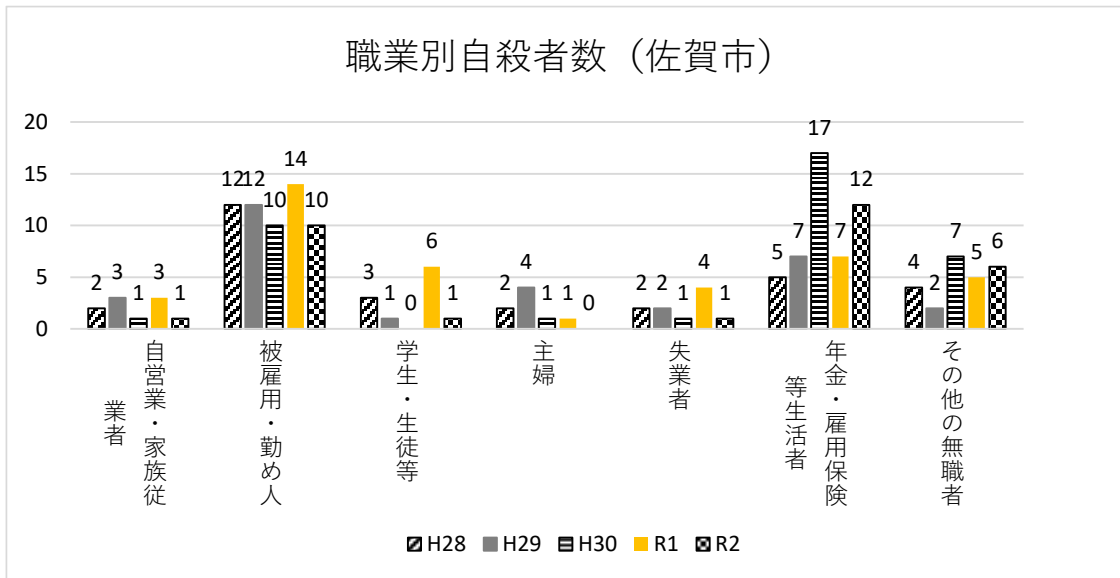
佐賀市の年代別自殺者数は、令和2年は80歳以上が増えており、全体の22.6%を占めています。令和元年に多かった20歳代と50歳代は減少し、20歳未満はゼロになっています。



【出典】「地域における自殺の基礎資料（自殺日・住居地）」（厚生労働省）

(4) 職業別自殺者数

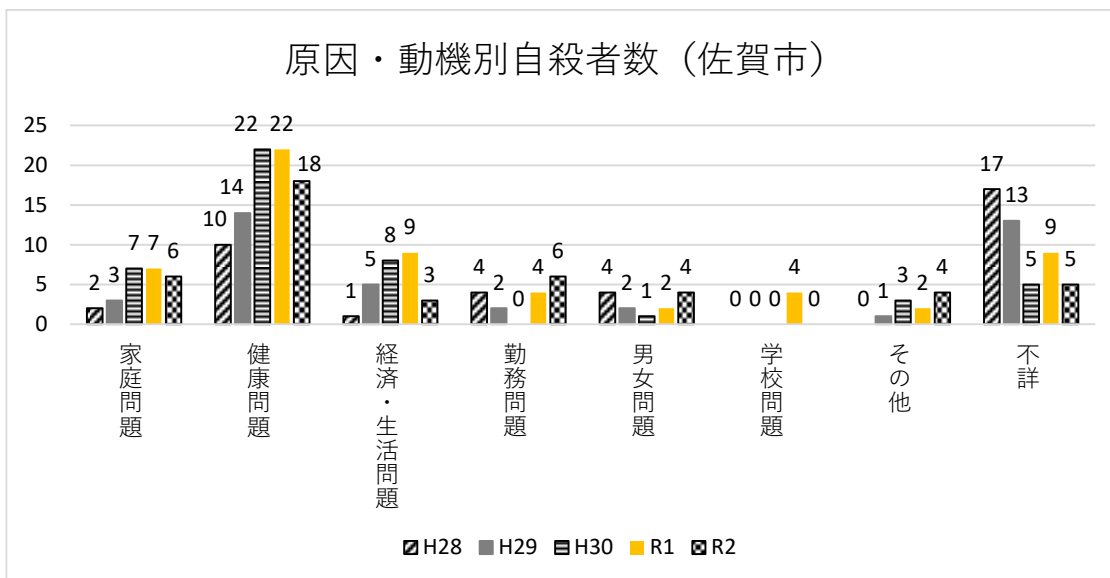
職業別の傾向をみると、令和2年は年金・雇用保険等生活者が全体の38.7%を占めており、次に被雇用・勤め人が多くなっています。



【出典】「地域における自殺の基礎資料（自殺日・住居地）」（厚生労働省）

(5) 原因・動機別自殺者数

原因・動機別の傾向として、佐賀市では健康問題が多い傾向があります。令和2年は、次に家庭問題、勤務問題が多くなっています。

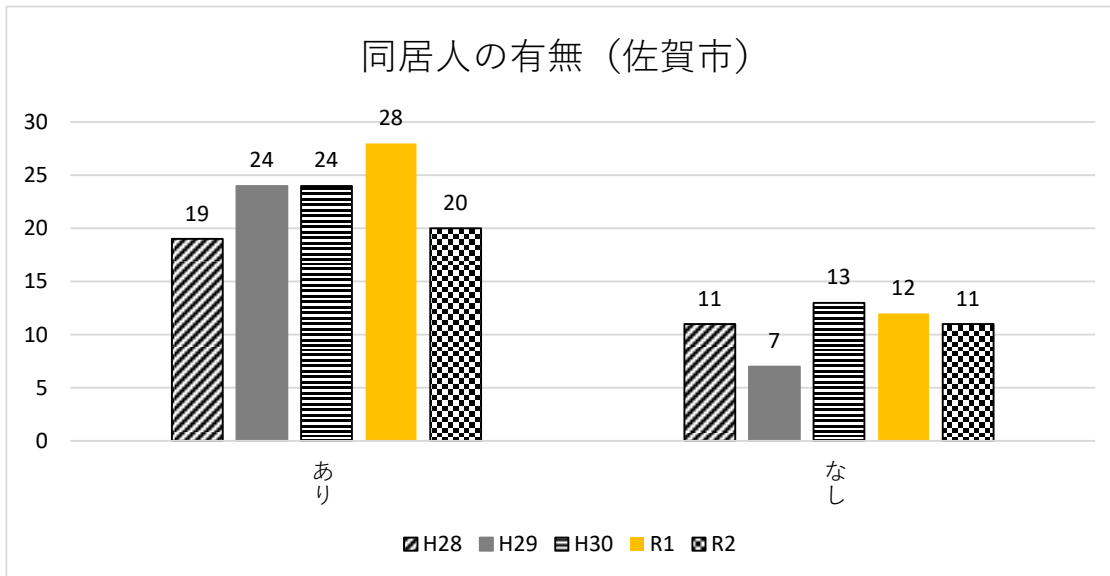


【出典】「地域における自殺の基礎資料（自殺日・住居地）」（厚生労働省）

遺書等の資料により、明らかに推定できる原因・動機を3つまで計上

(6) 同居人の有無

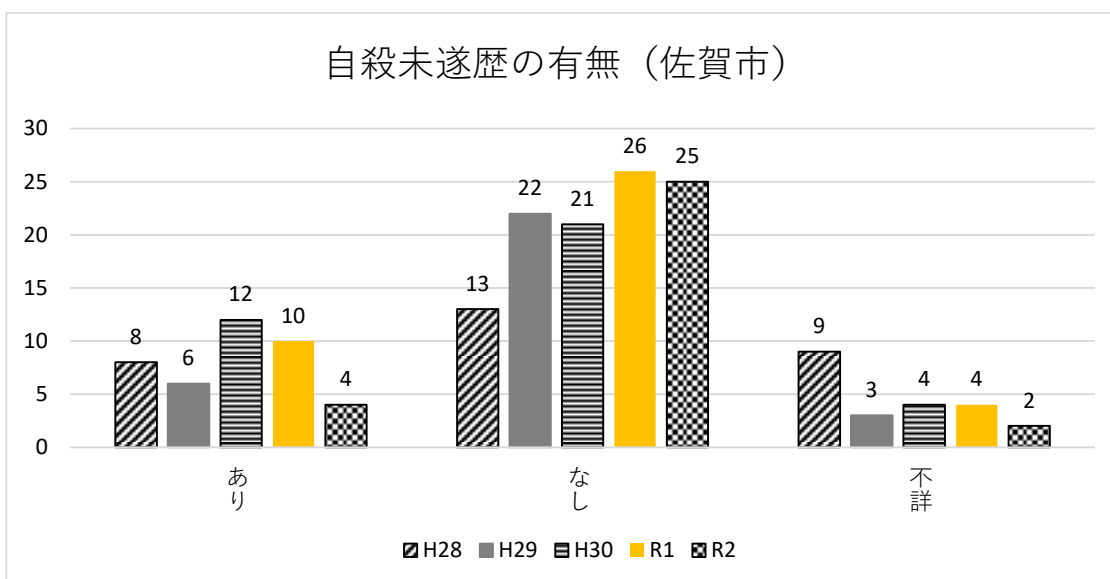
過去5年平均でみると、佐賀市は同居人ありが68.0%となっており、全国の66.5%に近い割合となっています。



【出典】「地域における自殺の基礎資料（自殺日・住居地）」（厚生労働省）

(7) 自殺未遂歴の有無

過去5年平均でみると、自殺未遂歴ありの場合が、佐賀市は22.3%となっており、全国の19.3%より高い割合となっています。



【出典】「地域における自殺の基礎資料（自殺日・住居地）」（厚生労働省）